

~共に生きる この街を元気に~

当金庫の 事業方針

当金庫は、創業以来、地域金融機関として地域密着型金融を徹底して推進し、「地域の皆様とともに発展し、地元の企業・生活者の豊かな生活を実現すること」を目指して諸施策に取組んでまいりました。

令和元年度は、新たに策定しました中期経営計画『原点回帰 新たなステージへの持続的な発展』(令和元年度～3年度の3ヵ年計画)の初年度として、また、2024年に迎える100周年に向けた礎となるよう、同計画の中に掲げました持続可能なビジネスモデル構築のための3つの基本戦略に基づき、事業を推進してまいります。

第9次中期事業計画 「原点回帰 新たなステージへの持続的な発展」

顧客との接点向上による地域密着型経営の強化

店舗戦略や効率的な人員配置を通じ、より顧客ニーズに対応できる体制を構築し、また事務の集中化などによる業務プロセスの改善により、地域密着型経営を推し進めます。

組織力を發揮した提案力の向上

デジタル化に対応した非対面チャネルの拡充や営業店サポートを充実させた体制、また人財育成による課題解決型の提案を強化し、収益力の向上による経営基盤の強化に努めます。

継続的な信頼を得るための経営管理態勢の強化

コンプライアンス風土やBCP態勢、またリスク管理態勢の強化により、より信頼される信用金庫をめざします。

『るべき組織風土』

当金庫では、行動指針の根幹の部分に、「るべき組織風土」として、全役職員が常に持ち続けなければならない「地域とお客様、そして仕事に対する金庫の想いや決意」を定めて、これに基づいた行動を心掛けて業務に取組んでいます。

1. 私たちは、地域と仕事を大切にします。

- 地域と共に成長の気持ちは、地域の育成発展に努めます。
- 安定した収益を確保し、健全経営に努めます。
- 愛社精神を持ち、仕事に取組みます。

2. 私たちは、情報と対話を大切にします。

- 金庫内外の情報を共有し、活用します。
- コミュニケーションをよくし、活気のある職場にします。
- お客様との対話を通じ、「きずな」を深めます。

3. 私たちは、速さとやる気を大切にします。

- 向上心を持ち、自己啓発を行います。
- 何事にも積極的に挑戦します。
- 段取りよく、即実行します。

但馬信用金庫の概要 (平成31年3月31日現在)

- 設立 大正13年8月
- 本店所在地 兵庫県豊岡市中央町17番8号
- 会員数 25,910名
- 出資金 852百万円
- 預金量 447,946百万円
- 融資量 178,624百万円
- 店舗数 29店舗 店外キャッシュコーナー47カ所
- 常勤役員数 349名

営業区域

兵庫県 豊岡市・養父市・朝来市・姫路市(旧姫路市、旧神崎郡香寺町、旧飾磨郡夢前町に限る)・高砂市・加古川市・美方郡・神崎郡・揖保郡太子町
京都府 京丹後市・福知山市



平成30年度の業績

預金積金 当期は **4,479億46百万円**

貸出金 当期は **1,786億24百万円**

純利益 当期は **11億3百万円**

預金は期中72億47百万円増加し、期末残高は4,479億46百万円になりました。

貸出金は期中42億57百万円増加し、期末残高は1,786億24百万円になりました。

損益状況は、資金の効率的な運用、経営全般の合理化に努めた結果、当期純利益は前期比2億33百万円減少して11億3百万円となりました。

金庫の主要な事業の内容

預金業務

当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、外貨預金、譲渡性預金等を取扱っています。

貸出業務

○貸付 手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取り扱っています。
○手形の割引 商業手形等の割引を取り扱っています。

有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用の為、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。

内国為替業務

送金、振込及び代金取扱等を取扱っています。

外国為替業務

輸出、輸入及び外国送金、その他外国為替に関する各種業務を行っています。

附帯業務

- 日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務
- 地方公共団体の公金取扱業務
- (株)日本政策金融公庫等の代理貸付業務、その他の代理業務
- 保護預り及び貸金庫業務 ○有価証券の貸付
- 債務の保証 ○公共債の引受け
- 保険商品の窓口販売 (保険業法第275条第1項により行う保険募集) ○信託契約代理業務
- 国債等公共債及び投資信託の窓口販売
- 宝くじ業務 ○確定拠出年金法により行う業務
- スポーツ振興くじ払戻業務
- 電子債権記録業に係る業務

等を行っています。